

ウクライナ情勢に関する本学会の声明

人々の尊厳が守られ平和が訪れることを強く願う

ウクライナで子どもたちを含む多くの命が奪われている状況に深い悲しみを覚え、暮らしを踏みにじられ混乱の中にある人々の恐怖と苦しみを想像しては胸をえぐられる思いであります。それでも、心を通わせ共にことばを学び、真実を追求し、文化を創造しつつ築いた関係は、広く強くしなやかです。そこにある信頼を、武力などが断ち切れるはずがないことを私たちは知っています。日本語教育に携わる私たちは、批判的なまなざしと共感的理解、そして対話が、緊張関係を解きほぐし社会を変えられると信じ、平和と人々の尊厳のために声を上げ、教育と研究を通して行動します。

一刻も早く人々が幸福を求めて過ごせる世界に戻ることを希求します。

2022年3月28日 公益社団法人日本語教育学会 会長 齋藤ひろみ